

忘れじの面影 (1948)

LETTER FROM AN UNKNOWN WOMAN

メディア 映画
ジャンル ドラマ ロマン스
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 87分
初公開日 1954/07/03
公開情報 国際映画=東宝
リバイバル 1978/09 [I P]

【解説】

ツヴァイクの小説『未知の女の手紙』の映画化で、製作は主演のフォンテインと当時の夫ウィリアム・ドージャーのランバート・プロ（この一作で解散し、二人は離婚）。20世紀初頭のウィーン。決闘を明日に控えたステファン（L・ジュールダン）は一通の名も知らぬ女からの手紙を受け取る。そこには、彼がピアニストとして囑望されていた頃に彼の隣室に住んで、初恋を胸に母と共に移転したが、その後ウィーンに戻り彼と再会、素晴らしい一夜を過ごしたーという女の想いが切々と綴られていた。そして、再度会った時には彼は既に娘を忘れ、思い出の夜に宿した息子は病死。本人も今や死の床にあると手紙は告げる……。フォンテインのナレーションに連れ、回想が艶やかに流れる、ウィーンっ子オフェルスの面目躍如たるメロドラマの傑作。淡い恋をこれほど大切に抱えて生きられるのもまた幸福、と思えてしまう甘美さに浸れる。

【クレジット】

監督	マックス・オフェルス	Max Ophuls
製作	ジョン・ハウスマン	John Houseman
原作	シュテファン・ツヴァイク	Stefan Zweig
脚本	ハワード・コッチ	Howard Koch
撮影	フランク・プラナー	Frank Planer
音楽	ダニエル・アンフィシアトロフ	Daniele Amfitheatrof
出演	ジョーン・フォンテイン	Joan Fontaine
	ルイ・ジュールダン	Louis Jourdan
	メイデイ・クリスチャン	Mady Christians
	アート・スミス	Art Smith